

2023（令和5）年度入学者選抜

松山東雲女子大学 3年次 編入学試験 募集要項 一般・特別選抜〔社会人〕

重要なお知らせ

新型コロナウイルス感染症対策という特別の事情に鑑み、今後の状況によっては、入学者選抜の実施時期・内容等について変更が生じる可能性があります。変更した内容は、本学ホームページに速やかに公開いたしますので、随時ホームページをご確認ください。

★心理子ども学科の教育目的

現代社会の重要課題である「こころ」と「子ども」を中心的な教育研究課題とし、人の理解と支援に関する専門的・実践的教育を行い、もって地域社会の創造に貢献できる人材の育成を目的とする。

★子ども専攻の教育目的

子どもの育ちと教育・福祉の諸課題に対する深い理解と対人関係能力を培い、複雑、高度化する子育て支援ニーズに応えることのできる高度な専門性を備えた保育者を育成することを目的とする。

	AP（入学者受入れの方針）	
	求める学生像	求める学習歴
知識・理解・技能 (知識・技能)	子どもや子どもを取り巻く社会に関する基本的な知識をもっている。 人や子どもに対して愛情を持ち、人や子どもを支えるための姿勢がある。	専門的な知識・技術を学ぶために必要な基礎学力がある。 言葉や文章による表現の力がある。
思考・判断・表現 (思考力・判断力・表現力)	物事を様々な角度から捉え、分析する姿勢がある。 社会事象について論理的に説明したり、問題点を発見したりできる。 正しい情報をもとに自らの考えをまとめ、自分なりの方法で伝えることができる。	課題を決め、探究的に学んだ経験がある。 社会問題について調査したりまとめたりした経験がある。 情報収集した結果をまとめたり、それを発表した経験がある。
関心・意欲・態度 (主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度)	子どもや家庭、地域社会に積極的にに関わり、貢献したいという意欲がある。 多様な人々と関わろうとし、自分の意見を大切にしながら人と協働して目的を達成しようとする姿勢がある。	職場体験や地域活動、ボランティア活動に積極的に参加した経験がある。 様々な立場や考えの人たちと共に協力し合って事業を遂行した経験がある。

★心理福祉専攻の教育目的

心理・福祉に関わる専門的知識と対人支援能力を養成し、現代社会が抱える大きな課題である「こころ」と「福祉」を探究し、専門的観点と高いコミュニケーション能力をもって社会に貢献できる実践力を備えた人材の育成を目的とする。

	AP（入学者受入れの方針）	
	求める学生像	求める学習歴
知識・理解・技能 (知識・技能)	さまざまな視点で社会を把握したいという意欲がある。 人間を理解し、生活を支えるための方法を修得したいという意欲がある。	高等学校等での教科を幅広く履修している。 国語の基礎的な能力ならびに社会および数学についての基礎的な知識を修得している。
思考・判断・表現 (思考力・判断力・表現力)	さまざまな視点でものごとを把握しようとする姿勢がある。 生活および社会環境における事象について、深く理解しようとする姿勢がある。 さまざまな情報を取捨選択した上で加工し、適切な方法で表現しようとする姿勢がある。	課題を選定し、探究的に学んだ経験がある。 課題について調査し、資料を作成した経験がある。 収集した情報をもとに発表を行った経験がある。
関心・意欲・態度 (主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度)	地域社会に積極的にに関わり、貢献しようとする姿勢がある。 多様な人々との関わり方について熟考し、実践しようとする姿勢がある。	職場体験、地域活動、ボランティア活動等に積極的に参加した経験がある。 多様な人々と協力し合いながら活動した経験がある。

〔選抜方針〕

短期大学または大学等に2年以上在学した者を対象とし、大学3年次からの教育にふさわしい能力を判定する試験です。出願書類、小論文、面接により審査します。

1. 募集人員

		心理子ども学科	
		子ども専攻	心理福祉専攻
一般	I・II・III・IV期	5名	5名
特別選抜〔社会人〕	I・II・III・IV期	若干名	若干名

※特別選抜〔社会人〕の方には、経済的支援を目的とした「学納金ユニット制度」があります。

(詳細については入試課までお問い合わせください)

※資格取得を希望する場合は、必ず入試課までお問い合わせください。

(2年以内の学修で資格を取得することが困難な場合があります。)

2. 出願資格

〔一般〕

次のいずれかに該当する女子に限ります。

- (1) 大学を卒業した者、及び2023年3月卒業見込みの者。または大学を退学した者。(大学に2年以上在学し、62単位以上修得した者)
- (2) 短期大学、高等専門学校を卒業した者、及び2023年3月卒業見込みの者。
- (3) 専修学校の専門課程(修業年限が2年以上であること、その他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る)を修了した者、及び2023年3月修了見込みの者。(学校教育法に規定する大学入学資格を有する者に限る)
- (4) 高等学校等の専攻科(文部科学大臣が定める基準を満たすもの)を修了した者、及び2023年3月修了見込みの者。(学校教育法に規定する大学入学資格を有する者に限る)
- (5) 外国の学校において学修した者で、相当の年齢に達し、前各号と同等以上の学力があると本学が認めた者。

〔社会人〕

2023年4月1日現在、年齢満23歳以上で、職業または家事に従事した経験が3年以上ある女子で、次のいずれかに該当する者に限ります。

- (1) 大学を卒業した者、及び2023年3月卒業見込みの者。または大学を退学した者。(大学に2年以上在学し、62単位以上修得した者)
- (2) 短期大学、高等専門学校を卒業した者、及び2023年3月卒業見込みの者。
- (3) 専修学校の専門課程(修業年限が2年以上であること、その他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る)を修了した者、及び2023年3月修了見込みの者。(学校教育法に規定する大学入学資格を有する者に限る)
- (4) 高等学校等の専攻科(文部科学大臣が定める基準を満たすもの)を修了した者、及び2023年3月修了見込みの者。(学校教育法に規定する大学入学資格を有する者に限る)
- (5) 外国の学校において学修した者で、相当の年齢に達し、前各号と同等以上の学力があると本学が認めた者。

3. 出願期間・試験日・試験会場

	出願期間	試験日	試験会場
I期	2022年11月1日(火)～11月11日(金)	2022年11月19日(土)	松山東雲女子大学 (愛媛県松山市桑原3丁目2番1号)
II期	2022年12月1日(木)～12月12日(月)	2022年12月17日(土)	
III期	2023年1月5日(木)～1月24日(火)	2023年2月1日(水)	
IV期	2023年2月6日(月)～2月20日(月)	2023年3月2日(木)	

4. 選考方法 出願書類、小論文、面接

5. 出願手続・出願書類

志願者は、入学検定料 30,000 円を銀行振込後、出願期間内に以下の出願書類を取りそろえ、市販の封筒(角2サイズ)を用いて入試課に郵送(簡易書留・速達)してください。(締切日の消印有効)

出願手続が完了した志願者に対して、受験票(はがき)を郵送します。
(記載事項に誤りがある場合は、至急入試課まで連絡してください。)

出願書類

- ① 入学願書〔A〕
・写真票〔B〕
・受験票送付用切手〔切手(通常はがきの郵便料金)はクリップ等で入学願書に固定し封筒の中に入れてください〕
- ② 最終学校の卒業(見込)証明書、または修了証明書、または在学証明書
(大学を退学した者は、在籍期間証明書と退学通知(写)を提出してください。)
- ③ 最終学校の成績証明書
(修得単位数が明記されたもので、学長または学校長が作成し厳封したもの。在学中の者については、2023年3月までに単位修得見込みの科目について評価欄に○印を付したもの。)
- ④ 志願理由書・履歴書(本学所定用紙)
- ⑤ 編入学試験検定料振込の領収書の写し

6. 試験日の時間割

	説明・注意	小論文	面接
I期	13:30～	13:40～14:40	14:50～
II～IV期	9:30～	9:40～10:40	10:50～

注意 ・説明・注意開始の15分前までに会場にお越しください。
・試験開始20分以後の試験場への入室は認めません。

7. 合格発表

I期	2022年12月1日(木)10時	本人に速達郵便で通知
II期	2022年12月23日(金)10時	
III期	2023年2月3日(金)13時	
IV期	2023年3月3日(金)16時	

- (1) 合格者の発表は、合格者本人宛に発送する「合格通知書」が正式なものとなりますので、必ず、「合格通知書」で確認してください。
- (2) 合格通知書及び入学関係書類は、合格発表日に発送します。発表日に届くものではありません。
- (3) 学内掲示による発表は行いません。
- (4) 電話等による合否の問い合わせには応じません。
- (5) 合否確認の補助手段として、インターネットで合否結果を見ることができます。

本学ホームページアドレス <https://college.shinonome.ac.jp>

【合否確認用QRコード】



8. 入学手続

(1) 学納金

本学所定の振込用紙で、最寄りの金融機関（郵便局を除く）から期日内に納入してください。
期日内に納入しない場合には、入学が許可されません。

【納入期日】

	入学金納入期日	授業料等納入期日
I 期	2022年12月16日（金）	2023年2月17日（金）
II 期	2023年1月13日（金）	
III 期	2023年2月14日（火）	
IV 期	2023年3月9日（木）	

※社会人の授業料等納入金額については、学納金ユニット制度適用につき、以下の学納金の内訳とは異なります。詳細は大学案内、本学ホームページ参照。

【入学手続時学納金の内訳】 ※社会人学納金とは異なります。（2023年度入学者）

項 目	人文科学部 心理子ども学科	子ども専攻 心理福祉専攻
入 学 金（入学時のみ）	250,000 円	
授 業 料（前学期分）	345,000 円	
施設・設備費（前学期分）	125,000 円	
実 習 費（前学期分）	5,000 円	
計	725,000 円	

- 注意
- ・学納金は、全て非課税です。
 - ・後学期分は、授業料、施設・設備費、実習費の前学期分と同額を10月に徴収します。
 - ・学納金以外の諸会費等、年間27,000円～35,000円程度は、入学後に徴収します。
※専攻により異なります。
 - ・テキスト代、学外実習等の経費は、その都度実費が必要になります。
 - ・大学生協出資金25,000円、共済掛金、保険料等（任意）については、大学生協から送付される加入の案内をご確認ください。
※松山東雲学園の同窓生については、入学後、入学金相当を授与します。

【学納金の内訳（年額）】 ※社会人の学納金とは異なります。

項 目	第3年次	第4年次
入 学 金	250,000 円	—
授 業 料	690,000 円	710,000 円
施設・設備費	250,000 円	250,000 円
実 習 費	10,000 円	10,000 円
計	1,200,000 円	970,000 円

(2) 必要書類

入学手続書類は、合格通知書とともに郵送しますので、期限内に提出してください。
※大学を退学した者は、在籍期間証明書と退学通知（写）を提出してください。

(3) 学納金の返還

学納金の納入手続きを完了後、入学を辞退する場合、所定の手続きを行えば入学金を除く納入金を返還します。本学入試課までご一報ください。

手続き期間：2023年3月1日（火）～3月31日（木）【必着】

- 〔注意〕
- ・納入金の返還は、申出後銀行振込みにて送金します。
 - ・返還金額は、学納金納入金額のうち入学金を除いた金額になります。
 - ・返還時に発生する振込手数料は、受験者の負担となります。
 - ・返還申出期間を過ぎて到着した場合は、受理できませんのでご注意ください。

【入学試験に関するお問い合わせ】

〒790-8531 愛媛県松山市桑原3丁目2番1号 松山東雲女子大学 入試課

TEL (089) 931-6211 (代) フリーダイヤル 0120-874044